Vol.
352
令和6年1月

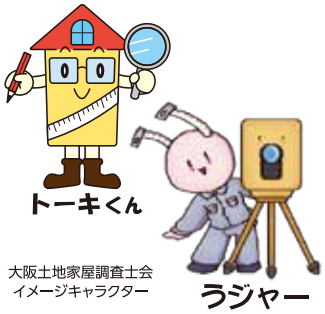
土地家屋調査士大阪

澪標（みおつくし）

境界紛争ゼロ宣言

大阪土地家屋調査士会

〒540-0023 大阪市中央区北新町3番5号
TEL：06-6942-3330　FAX：06-6941-8070
e-mail　otkc-3330@chosashi-osaka.jp



大阪土地家屋調査士会
イメージキャラクター

大阪土地家屋調査士会
大 阪 弁 護 士 会

境界の専門家「土地家屋調査士」と法律の専門家「弁護士」との協働による紛争解決機関です。

土地の境界問題でお困りの方
「境界問題相談センターおおさか」で解決できるよ!

市 民
紛争当事者

合意解決

境界問題相談センターおおさか

隣人との話し合いによる解決を目指します。
お気軽にご相談ください。

要予約 **06-6942-8750**

受付／月―金 9:00～17:00（土・日・祝は除く）

※電話でのご相談はお受けいたしておりません。当日ご予約なしでお越しになられた場合ご相談を受けていただけない場合がございますのでご注意ください。

〒540-0023 **大阪市中央区北新町3番5号**
大阪土地家屋調査士会 会館5F
電話（06）6942-8750（代表） FAX（06）6942-8751
E-mail:soudan@chosashi-osaka.jp

CONTENTS

第352号　目次

4	謹賀新年　これからの大阪会の在り方についての検討を進めていく	会　長	中林　邦友
5	新年の御挨拶	大阪法務局長	山地　修
6	新年のご挨拶	公嘱協会理事長	舩原　大弘
7	新年のご挨拶	協同組合理事長	辰巳　好数
8	迎春　政治連盟の使命	政治連盟会長	加藤　幸男

9　第33回近畿ブロック協議会親睦ゴルフ滋賀大会　大阪会成績振るわず !!

10　第36回大阪土地家屋調査士会親睦ゴルフ大会

11　〈北 摂 支 部 〉令和５年度 吹田市地域防災総合訓練 ブース展示に参加

12　〈北河内支部〉「水都くらわんか花火大会」に協賛

13　〈北　支　部〉4年ぶりに北区民カーニバル2023に出展

14　〈大阪城支部〉「境界」といえば「土地家屋調査士」

15　〈堺　支　部〉堺まつりで土地家屋調査士をPR

17　令和5年度インターンシップ　大阪会で1名の学生を受け入れ

18　インターンシップを受講して～学生の感想文と受入事務所の声～

19　中林会長、近畿大学法学部福田教授を表敬訪問 !!

19　大規模災害対策に関する規則の一部改正について

20　大阪青年土地家屋調査士会だより

21　大阪公嘱協会だより　第39回定時社員総会を開催／第36回近公連通常総会を開催

22　協同組合だより　大阪土地家屋調査士会後援のレクリエーションを開催しました

23　政治連盟だより

24　会員異動

26　常任理事会

27　理事会

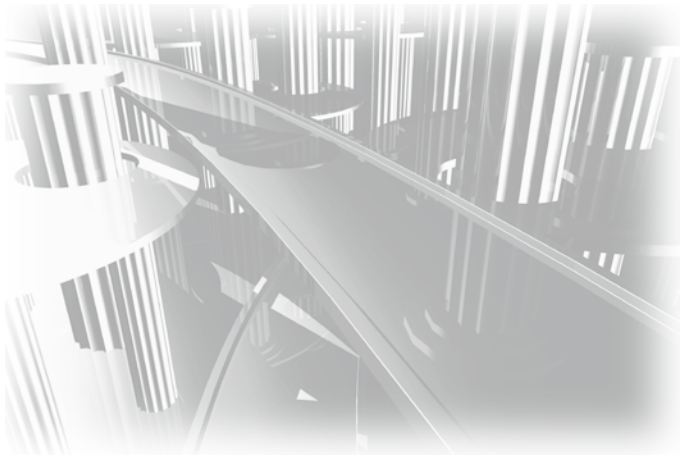
28　業務日誌

32　公嘱協会の動き

32　行事予定

33　編集後記

34　おくやみ／訃報の対応／支部別会員数



謹賀新年

これからの大阪会の在り方についての検討を進めていく

会　長　　中　林　邦　友

新年あけましておめでとうございます。

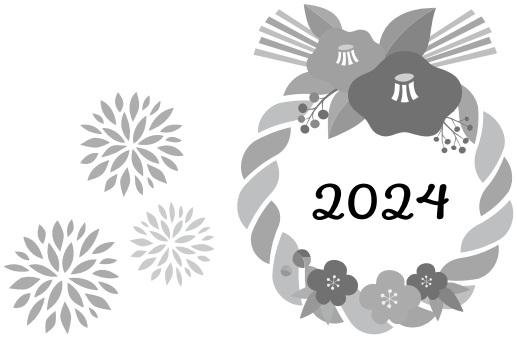
５月の定時総会で承認いただき、３期目の会長をさせていただくことになり、副会長の所掌や理事さんたちの配属、各種委員会の立ち上げを行い、事業実施細目を作成し、各部・各委員会が各々動き出したと思っていましたら、アッという間に新年を迎えた、というのが実感です。もちろん実際には各部・各委員会がしっかり動き出しており、大阪会の通常会務は順調に進んでいる状況です。

これからは通常業務ではない、これからの大阪会の直面していく問題に対する検討をしていきます。

会館を将来どのような形で維持していくのか、会員管理システムや相互通信システムである「澪標ネット」のシステム構築をどうするのか、本会と支部の在り方をどのように整理して効率的な本会・支部運営を目指すのか、将来の会員数激減時に対応できる会の在り方とはどのような形なのか等、早急に結論は出せない難問ばかりですが、少なくとも方向性の決定や論点の整理、検討を開始しておく必要があると考えています。

これらのことは大阪会にとって非常に大切なことであり、会員一人一人に直接関わってくることですので、一部の役員だけで決するのではなく、できるだけ多くの会員の意見や考えを聞きながら検討していきたいと考えています。個々の会員が意見や考えを言うためには現状の正しい理解や将来の予想状況、客観的なデータ等がないと検討もできないと思いますので、できるだけ多くの情報をお示しし検討していただく材料とするつもりです。

今年も役委員みんなの力を集めてより良い会務運営に臨む所存ですので、何とぞよろしくお願いいたします。



頌佳青陽

会　長　中林　邦友
副会長　松島　稔
副会長　山脇　優子
副会長　加藤　充晴
理　事　一　同
監　事　一　同
顧問・相談役・参与一同
綱紀委員会委員一同
境界問題相談センター
おおさか推進委員会委員一同
各委員会委員一同
協同組合役員一同
政治連盟役員一同
事務局職員一同

新年の御挨拶

大阪法務局長　　山　地　　修

新年明けましておめでとうございます。

大阪土地家屋調査士会及び会員の皆様には、日頃から法務行政に御理解をいただくとともに、表示登記及び筆界特定事務の適正・円滑な遂行に御協力をいただき、心から御礼申し上げます。本年も、昨年同様、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、昨年は、新型コロナウイルス感染症が５類感染症に移行するなど、国民生活を取り巻く状況が大きく様変わりしましたが、大阪法務局では、おおむね順調な事務処理がされました。このような状況の下において、法務局には、不動産登記制度を始めとした社会・経済活動の基盤となる社会的インフラを確実に維持することが求められています。大阪法務局においては、本年も、法務局に対する国民の期待と信頼に応えるため、職員一同、不動産登記等の各種業務に取り組んでまいりたいと考えております。以下では、大阪法務局をめぐる諸情勢について、不動産登記に関する事項を中心に、御紹介したいと思います。

第１に、表示登記について、「所有者不明土地等対策の推進に関する基本方針」（令和５年６月６日関係閣僚会議決定）は、土地に関する重要な情報基盤である登記所備付地図の整備を進めるため、法務局の地図作成事業について、次期整備計画（令和７年度～）に向けて、大都市部の特に必要性・困難度の高い地域での優先実施、地域のまちづくりや防災・減災対応等のニーズを踏まえた重点化・効率化を進めるとともに、新技術の積極的活用、対応が必要な対象総量を踏まえた新たな効果指標の設定、地方公共団体や民間事業者の要望・協力体制を含めた対象地区の選定基準などを盛り込んだ戦略的な基本指針を、関係者の意見を聴きつつ、令和５年度中に策定するとしています。また、「経済財政運営と改革の基本方針2023」（令和５年６月16日閣議決定）においても、同様の方針が明記されています。このように、登記所備付地図の整備は、引き続き政府の重要施策として位置付けられています。大阪法務局においても、現在、茨木市において都市部地図混乱地域における登記所備付地図作成作業（従来型）を、堺市において大都市型登記所備付地図作成作業を、それぞれ実施しています。いずれの作業も順調に進められています。また、大阪法務局では、「不動産の表示に関する登記事務取扱基準」を令和４年10月に改正したところです。大阪土地家屋調査士会及び会員の皆様には、引き続き、上記取扱基準に基づく運用につきまして、御理解・御協力のほどよろしくお願いいたします。

第２に、筆界特定制度について、同制度は、創設から18年目を迎え、大阪法務局管区内は、申請数、終了数ともに全国的に高い水準の事件処理がされています。さらに、令和２年には土地基本法等の一部を改正する法律が施行され、一定の要件の下で地籍調査を行う地方公共団体による筆界特定の申請が認められるなど、地籍調査、地図整備との連携が図られており、同制度に対する需要が更に高まることが予想されます。大阪法務局では、標準処理期間９か月以内を目指して、業務体制を整備するなど、適正・迅速な事件処理に取り組んでいます。

第３に、所有者不明土地の解消に向けた取組について、令和３年の改正民法・改正不動産登記法・相続土地国庫帰属法が昨年から順次施行されています。具体的には、昨年４月に新たに相続土地国庫帰属制度が開始されるとともに、本年４月には相続登記の申請義務化が始まり、令和８年４月までに住所等の変更登記の申請義務化、所有不動産記録証明制度が始まります。これらの制度は、各方面から強い期待と関心が寄せられているところです。大阪法務局では、相続登記の申請義務化等について、引き続き、積極的な広報活動を行い、周知に努めるとともに、関係機関等との連携を図りながら、円滑な施行

につなげていきたいと考えています。以上、不動産登記に関する事項を中心にみてきましたが、その他にも、大阪法務局では、国民の期待と信頼に応えるために、多くの重要な施策を推進しています。大阪法務局がこれらの施策を円滑に実施するためには、「不動産の表示に関する登記及び土地の筆界を明らかにする業務の専門家」である大阪土地家屋調査士会会員の皆様の御協力や、大阪土地家屋調査士会と大阪法務局とのより一層の連携・協力が不可欠です。改めて、これまで以上の御協力をよろしくお願い申し上げます。

最後に、大阪法務局では、これまでも皆様に登記関係オンライン申請の積極的な利用をお願いしてきたところです。大阪法務局管内におきましても、年々利用率は上昇しており、多くの土地家屋調査士の皆様にオンライン申請を利用していただいているところです。オンライン申請の利用は、デジタル化する社会の流れに沿うものですので、なお一層の御利用をお願いいたします。

新しい年が、大阪土地家屋調査士会及び会員の皆様にとりまして、良い年となりますことを祈念いたしまして、年頭の挨拶といたします。

新年のご挨拶

公益社団法人大阪公共嘱託登記土地家屋調査士協会
理事長　　舩　原　大　弘

新年あけましておめでとうございます。

旧年中、大阪土地家屋調査士会会員の皆さまには、公益社団法人大阪公共嘱託登記土地家屋調査士協会に格別なご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

ようやくコロナも落ち着き、日常生活が戻ってきた感じとなってきましたが、皆さまにとってどんな１年だったでしょうか。当協会は昨年度９月の総会で役員改選がありました。

私事ではございますが、引き続き２期目の理事長職を拝命し身の引き締まる思いです。

行事としましては今年度も自主事業の一環として一般の方向けの講演会を面前とウェビナーでの２回に分けて開催しました。この結果、より多くの方にご参加いただくことができ、おかげさまで今までで一番の視聴者数となりました。

会場に足を運んでくださった皆さま、ご視聴くださった皆さま、またアンケートの回答で激励のお言葉を多数お寄せくださった皆さま、誠にありがとうございました。

本年も、より多くの方にご参加いただけるような興味深いテーマをご用意し、開催していきたいと考えております。どうぞご期待ください。

さて、業務の面でも引き続き工夫が求められる昨今ですが、当協会では従来からの法64条業務の他、不動産登記法14条１項地図作成作業や官民境界確認補助業務にも力を注ぎ、広く官公署からのご相談に対応しております。それに加え、昨年河内長野市での地籍調査業務を受注することができました。今後とも地籍調査事業には力を入れていこうと考えています。本会とも協力しながら作業員の育成できるような企画も考えています。皆さま奮ってご参加ください。その他にもいろいろな新規業務もどんどん企画し、行政に働き掛けていきたいと考えています。さまざまな官公庁の業務を幅広く行っていくことで土地家屋調査士をより深く認知していただけるよう努めていきたいと考えております。

最後になりましたが、この１年が皆さまにとりまして素晴らしい年になりますよう心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

新年のご挨拶

大阪土地家屋調査士協同組合
理事長　　辰　巳　好　数

新年明けましておめでとうございます。

会員・組合員の皆さまにおかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。いつもご利用いただきありがとうございます。本年も昨年同様変わりなくご協力を賜りますようお願い申し上げます。

昨年、新型コロナウイルスが「５類」に引き下げられ、ようやく以前のような通常の生活に戻りつつありましたが、インフルエンザが流行し、気の抜けない年末となりました。私事ですが、還暦も過ぎ、健康に留意しながら日々楽しく過ごしていければと思っております。

おかげさまで昨年も恒例のバーベキューが開催でき、天候にも恵まれ、100名を超えるたくさんの方々にご参加いただき、組合一同うれしく思っております。参加いただいた皆さまには大いに楽しんでいただけました！　皆さまとワイワイしながらのバーベキューと昼間から飲むビールは最高でした(笑)。

皆さま全てにご満足いただけるようなおもてなしを目指し、人と自然との触れ合いを大切にし、少しでも楽しんでいただける企画などを考えていければと思っておりますので、またお誘い合わせの上ご参加いただけると幸いです。

また、昨年は組合理事・事務局協力のもと「X」(旧Twitter）を始めたり、広報活動の一環としてオリジナルトートバッグ（境界プレート柄）の販売、境界プレートのラバーキーホルダーを作成し、ガチャガチャとして商品化をしたり、新しい商品分野にチャレンジしました。

恒例の商品では、印紙・切手やレターパック、カレンダーの斡旋、成果品を納める調査測量報告書・測量作業着・アルミ製プレートなども扱っています。本会にお越しの際にはぜひともお立ち寄りいただけると幸いです。

最後になりましたが、皆さまにとって新しい年がますます良い一年になりますよう祈念いたしまして新年のごあいさつとさせていただきます。

慶雲昌光

大阪土地家屋調査士会
支部長会

堺　川口　良仁（支部長会議議長）
中央　岡田　真一（支部長会議副議長）
北　佐々木志展
大阪城　西口　和広
中河内　安岐　正則
北河内　阪口　太
北摂　梶谷　信
泉州　黒田　成宣

迎　春

大阪土地家屋調査士政治連盟
会　長　　加　藤　幸　男

政治連盟の使命

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆さまにおかれましてはご家族おそろいで健やかなる新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

わが国の土地制度は徳川幕府の大政奉還により国民に土地の所有が認められ、地租、家屋税制定により国の重要なる財源であったが、終戦後シャウプ勧告で国税から地方自治体に移管され、地方行政の大きな財源となっており、その不動産に係る情報を正しく公簿に反映し税の公正さを担保するために昭和25年に土地家屋調査士制度が創設されたところであります。

制度創設の主旨と調査士としての使命を全うするためには、会員各位の事務所経営の安定と繁栄があってこそ成し得ることであります。政連はそれを目指して以下のような重なる事業を行います。

・低廉価格の是正

令和５年度より関東地方整備局で国交省が発注している調査士法第３条業務につき品確法に基づく公共事業に係る業務の品質確保のため設計価格の60%を最低価格設定の指針を設けられるべく進められているところですが、大阪でも低廉なる価格で落札されているケースが多く見受けられ、その改善に向け日調連、全公連と全調政連が協調して近畿地方整備局でも関東に続き最低価格設定につき活動をしていたところ令和６年度より実施していただける運びとなりました。これを実施していただいた後に大阪府・市はじめ府下の市町村にも同じ活動をしていき、これを機に本会と協調して民間の低廉報酬改善に結び付けたく活動をしていく所存であります。

・業務拡大を図る

４m未満の道路に接する狭あい道路の「みなし道路」は緊急車両・ゴミ収集車等が通行できなく、この解消を図り住民の生活の安心、安全なる市街地整備向上に向け解消活動を継続していきますし、その業務は現地調査・測量、表示登記に結び付き調査士業務に大きくつながり、社会資本整備に寄与し大きな社会貢献をすることとなるとともに調査士の地位向上に結び付け業務拡大へつなげます。

・制度発展と地位向上を図る

毎年、政府の次年度予算編成がなされる前に日調連、全調政連の連名で各政党の議員連盟に予算政策要望を例年11月中旬に提出し調査士に関する法令改正と地図整備、筆特はじめ調査士業務に関する予算確保につき要望を行い、現在迄多くの成果を上げてきているところでありますが、継続して国に対しての調査士関連の予算確保とより一層の法整備に向け活動を行い、地位向上を図ります。

大阪土地家屋調査士政治連盟は平成13年に創設されて以来、過去の役員はじめ政治連盟の会員各位の温かいご理解とご協力により全調政連はもとより大調政連も多くの成果を残してまいりました。

しかし、現在の大阪会の政連の入会率は43.6%と低く全国加入率56.5%より下回っている状況であります。

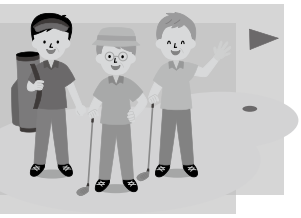
政連が今まで成した成果を政連に入会されていない会員各位もその成果を充分に享受されておられます。

政連の役員各位は交通費はじめその実費すら満足に支給されていない状況下、制度充実と発展そして会員各位の事務所経営の安定のみならず繁栄に向け多大なるご尽力をいただいております。

先輩の皆さまが築いていただいた恩恵を受けるのみだけでなく今、私たちでできることをいたしましょう。

どうか調査士の地位向上と事務所経営安定のため、多くの会員のご入会をお待ちしております。入会金０円、年会費は１年間１万円（１ヶ月約800円）です。ご入会をお待ちしております。

第33回近畿ブロック協議会親睦ゴルフ滋賀大会
大阪会成績振るわず!!



令和５年11月13日（月）、第33回近畿ブロック協議会親睦ゴルフ大会が、滋賀会主催で大津市の「瀬田ゴルフコース北コース」で開催されました。第32回大会（大阪会優勝）が平成29年ですので、６年ぶりの開催となります。前日の12日（日）には、「おごと温泉びわこ緑水亭」で、岡田潤一郎日本土地家屋調査士会連合会会長をお迎えして前夜祭が行われ、大阪会からは、大会会長でもある中林邦友会長以下３名が参加しました。

当日のゴルフ大会の会場「瀬田ゴルフコース」は、西・東・北の54ホールをそろえる関西屈指のパブリックコースです。特に北コースは、名匠井上誠一設計でキャディ付のラウンドが楽しめ、昨年には全米女子ゴルフ協会公式戦「TOTOジャパンクラシック」が開催されたトーナメントコースです。畑岡奈紗や渋野日向子をはじめとした世界の、日本のトップ女子プロがプレーしたコースで腕を競いました。ただ、前日から天候の方は思わしくなく、朝方には雨は上がるとの予報もありましたが、スッキリしない小雨模様のラウンドとなってしまいました。それよりもこの日は、つい数日前までは、まだまだ猛暑の記憶も新しく、残暑に不平を言っていたのがウソのような今年一番の冷え込みとなり、時折吹く風も相まって、震える秋ゴルフとなりました。そんな中、参加者総勢54名（うち大阪会10名）が悪戦苦闘？の末、無事ホールアウトし、表彰式となりました。（成績はダブルペリア方式）個人優勝は、京都会の大西眞二会員、ベストグロスは82でまわった滋賀会の徳田博建会員でした。各会上位３名のスコアで争う団体戦の優勝は、三嶋裕之会長自らが好成績でけん引した兵庫会となりました。前回優勝の大阪会はというと、20位25位40位のトビ賞等で豪華商品はゲット（かくゆう私もドラコン・ニヤピン賞いただきました）しましたが、成績上位に名前はなく、団体戦も下位へと沈みました。

次回は、兵庫会の主催で行われ、またもトーナメントコースでの開催が予定されているようです。今回大阪会は残念な成績となりましたが、われこそはと思われる会員は、ぜひ参加いただいてリベンジしてください。　　（社会事業部副部長・奥田祐次）

◇団体戦（上位３名のネット合計）

優　勝	兵庫会	218.8
準優勝	京都会	219.6
３　位	滋賀会	222.4

◇個人戦（順位、氏名、アウト、イン、グロス、ハンデ、ネットの順）

優勝	大西眞二（京都会）	43	47	90	19.2	70.8
２位	石田幸雄（兵庫会）	56	45	101	28.8	72.2
３位	野邑洋介（滋賀会）	42	44	86	13.2	72.8
４位	貫山伸一（奈良会）	43	48	91	18.0	73.0
５位	三嶋裕之（兵庫会）	43	47	90	16.8	73.2
19位	橋本宗三（　北　）	49	53	102	25.2	76.8
20位	内山善雄（　北　）	46	48	94	16.8	77.2
24位	森脇英明（　堺　）	54	55	109	31.2	77.8
25位	塩田征司（泉　州）	52	48	100	21.6	78.4
26位	奥田祐次（　北　）	47	50	97	18.0	79.0
36位	松川浩一（　北　）	55	46	101	18.0	83.0
40位	加藤充晴（北　摂）	59	53	112	27.6	84.4
42位	中川正雄（　北　）	57	53	110	25.2	84.8
46位	竹内秀治（北　摂）	51	52	103	15.6	87.4
47位	雨宮敏之（北　摂）	61	64	125	36.0	89.0

令和５年11月８日（水）開催

第36回大阪土地家屋調査士会親睦ゴルフ大会

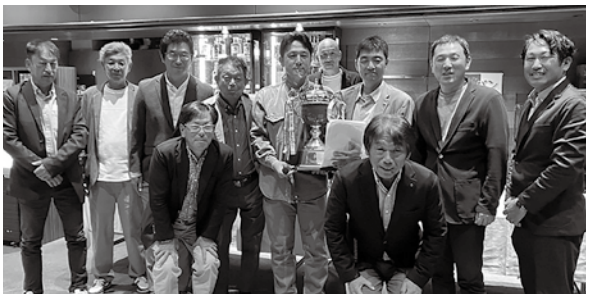
11月に入っても今年は季節外れの夏日が続き、非常に暖かい日々が続いておりましたが、前日の雨で気温が落ち着き、雲一つない快晴となりました11月８日（水）、第36回大阪土地家屋調査士会親睦ゴルフ大会（支部長会主催・協同組合後援）が開催されました。

今年の幹事は前回覇者の中央支部。会場は、奈良市須山町にある歴史と伝統を誇る「ディアパークゴルフクラブ」です。当クラブは若草山や春日山、高円山の奥に位置し、どのコースからも古都の山並みが見事に広がり、雄大な自然に囲まれた自然との触れ合いを楽しませてくれる全18ホール。丘陵地形にあるコースなので若干のアップダウンはありますが、ラウンドしやすいレイアウトとなっております。グリーン周りを中心に約70あるバンカーや、傾斜の複雑なグリーンがアプローチを悩ませました。

午前８時30分、OUT、INの2コースに分かれ、総勢79名の参加者でスタートしました。昨年同様、カートのスコア表でリアルタイムに参加者全員の順位が分かり、コースの合間も退屈することなく大変盛り上がったと思います。プレー後は前回覇者の中央支部の岡田真一支部長の司会で、川口良仁支部長会議議長（堺支部）のあいさつから始まり、全支部長からひとことずつあいさつをいただき、表彰式が始まりました。個人賞の発表から黒田成宣支部長（泉州支部）に司会を交替され、ブービーメーカー、ブービー、跳び賞からベスグロ、ドラコン、ニアピン賞の発表が次々と行われ、それぞれ表彰と賞品が授与されました。その後会長賞をはじめとした特別賞の授与の際に、大阪土地家屋調査士会中林邦友会長、公益社団法人大阪公共嘱託登記土地家屋調査士協会舩原大弘理事長、大阪土地家屋調査士協同組合辰巳好数理事長、大阪土地家屋調査士政治連盟佐野紀夫会計責任者にそれぞれごあいさついただきました。

そして最後に10位以降の発表と、団体順位の発表と移り、今年の個人優勝は…大阪城支部の山本正治会員、団体戦優勝は…泉州支部となりました！　おめでとうございます！　また、今年は団体戦の全順位も発表され、各支部大いに盛り上がりました。山本会員、黒田支部長に喜びのあいさつをいただき、最後に佐々木志展支部長（北支部）の閉会の辞で大会は無事終了となりました。各支部長をはじめ、ご協力いただきました関係者の方々に感謝申し上げます。次回は白浜での開催？　楽しみにしております！

（社会事業部副部長・玉置直矢）



団体優勝の泉州支部

北摂支部

令和5年度 吹田市地域防災総合訓練 ブース展示に参加

令和5年9月2日（土）午前10時から吹田市地域防災総合訓練が吹田市藤白台にある千里北公園で行われました。

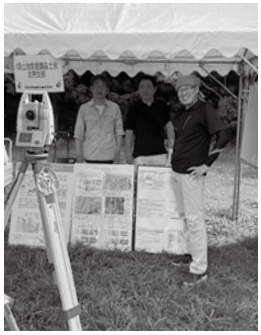
北摂支部では合併前の旧三島支部の時代から毎年、同防災訓練にブース展示という形で参加していること、また、合併後の令和元年は参加、その後コロナ禍のため、令和2年、令和3年は同防災訓練が中止となり、昨年は3年ぶりに開催参加されたと聞きました。私は、昨年北支部から北摂支部に異動したばかりでしたが、今年も昨年に引き続いての開催で初めて参加させていただくこととなりました。

同防災訓練は、地震等による大規模災害を想定した実践的な訓練を同市と関係機関が協力して、消防、自衛隊、警察などの「はたらく車」による訓練、地域の自治体や応援協定機関がライフラインの復旧や消火、救出、救助など、日頃の訓練の成果をメイン会場で披露し、展示ブース会場で当支部を含め20団体によるブース展示、スタンプラリー、その他の会場では体感型防災アトラクション、陸上自衛隊のカレーの炊出し等が行われました。

当日は、真夏の熱中症対策が叫ばれる昨今、天候は薄曇りで幾分暑さも和らぐ中行われましたが、防災訓練への市民の皆さまの関心が高く、思っていた以上にたくさんの参加者が来られていました。

当支部のブースではトランシットでの簡単な測量体験や、地籍調査、14条地図の重要性、災害復興時における土地家屋調査士の役割などをパネルでPRさせていただきました。測量体験では小さなお子さん、お父さんお母さん共に初めて覗くトランシットに感嘆の声を上げておられ、中には測量作業やトランシットについて詳細な質問をされる方もいて、少なからず土地家屋調査士業務の一端を感じていただけたかと思います。

また、測量体験をされた方にお配りした大阪土地家屋調査士会のノベルティグッズ800個もブース展示終了の午後1時前には、少し残りましたが（多めに用意しすぎたかもです）ほぼお配りすることができました。多数の参加者が来られる中パネル展示および測量体験をしていただきましたが、同防災訓練のブース展示は、土地家屋調査士をＰＲできる本当に貴重な機会と感じましたし、今後も防災と関連する新たな企画を考えながら継続していくべきだと思いました。



最後に、吹田市が毎年行う防災訓練は比較的大規模で見応えもありますし、他業のブース展示企画も面白いと思いますので、大阪会の会員の皆さまも興味のある方はぜひ見学に来てみてください。

（公共事業部担当副支部長・北川政次）

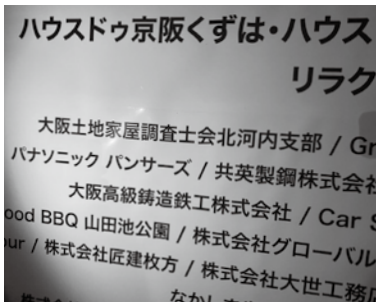
北河内支部

「水都くらわんか花火大会」に協賛

令和５年９月17日（日）、枚方市淀川河川敷で「水都くらわんか花火大会」が開催されました。

当支部社会事業部ならびに厚生部で、大阪土地家屋調査士会北河内支部として協賛させていただきました。

協賛団体として協賛金を出させていただくこと、ならびに観覧シート設置についてトランシットによりポイント出しを行うことにより、特別な場所（最前列）で花火を見ることができます。



今年は観客席の範囲が相当に広がり、酷暑の中、13名の有志による現況測量は36万㎡に及び、土地家屋調査士業務とは少し様子の異なる現場ではありましたが、皆さま頑張っていただき、無事にデータを作成できました。そこからシート位置を算出し、現地への測設数も250点程度となり、「仕事よりしんどいやんけ」といったお言葉も頂戴しながらではありますが、その成果により今年もきれいにシートを敷くことができてよかったと思っています。来場者数についても年を重ねるごとに増え、今年は25万人の人出となったようで、大変な盛り上がりを見せています。当支部よりご案内した120席も満席となりました。

主催者あいさつでも私どもの大阪土地家屋調査士会北河内支部を（シートになぞらえ）マイクで会場全体にアナウンスしてくださいました。

シートも最前列ですので迫力満点です。クライマックスはまとめて一気に打ち上がり暗い夜空を光の帯が彩りました。

すごい迫力だったと皆さんに喜んでいただけ、本当に良かったです。

ご参加いただきました皆さま、本当にありがとうございました。

（社会事業部担当副支部長・大津拓馬）

北 支部

４年ぶりに北区民カーニバル2023に出展

令和５年10月15日（日）午前９時から大阪市北区の扇町公園で「北区民カーニバル2023」が開催され、北支部では区民への広報活動のためブース出展を行いました。 前日からの雨で天候が心配されておりましたが、当日の朝には雨は上がり、絶好の秋晴れとなりました。

スタッフとして会員総勢20名が朝８時30分に現地に集合し、ブース設営を行った後、佐々木志展支部長が全ての各出展ブースへ土地家屋調査士のパンフレットと広報啓発グッズを持ってあいさつに回りました。

出展ブースで行った境界標識のクイズやトータルステーションによる距離当てゲーム、子ども向けの輪投げゲームは常に大にぎわいで大行列ができ、足りなくなることはないと予想していた景品のお菓子や広報啓発グッズも午後２時ごろにはなくなるという予想以上の大繁盛でした。

また同時に行った表示に関する登記と境界に関する無料相談会も、事前に告知をしていないにもかかわらず、たくさんの相談者が来られ、急遽相談席を増やしました。

当日は日曜日にもかかわらず、たくさんの支部会員の皆さまに運営スタッフとしてご協力いただき、本会からは中林邦友会長、田中秀典社会事業部長にも応援に駆け付けていただきました。誠にありがとうございました。

コロナの影響で４年ぶりのブース出展となりましたが、十分すぎるほど土地家屋調査士制度の PRができ、大成功となりました。

（社会事業部担当副支部長・塚田　徹）

大阪城支部

「境界」といえば「土地家屋調査士」

令和5年10月15日（日）正午から午後４時まで大阪市中央区の「史跡 難波宮跡」で第35回中央区民まつりが来場者延べ35,000人と盛況に開催されました。今年も大阪城支部の広報活動として出展いたしましたので、その様子などをご報告いたします。

昨年はコロナの影響で制限のある出展でしたが、今年は通常どおり出展することができました。今年の内容は「境界」といえば「土地家屋調査士」というイメージを持っていただけるよう「境界プレートによる神経衰弱ゲーム」という催しをしました。裏返しにした境界プレートを２枚ひっくり返して同じ柄（矢印の方向）が出たら成功で、お菓子やグッズを成功の回数だけプレゼントするというものです。ゲームの他にも調査士に親しみを持ってもらおうと大阪青年土地家屋調査士会が８年前に作成した「恋するフォーチュンクッキー」の動画を流してゲーム待ちの間に見てもらったり、POPには本会のキャラクターである「トーキくん」や「うジャー」を入れてパネルを作りました。また、大阪土地家屋調査士協同組合からはオリジナルトートバックの販売と境界プレートキーホルダーのガチャガチャを設置していただきにぎやかなブースとなりました。午前中には社会事業部員、総務部員、西口和広支部長をはじめ執行部の皆さんの協力のおかげで準備も整い、正午から無事に開始となりました。以下に私目線ではありますが、その状況をお伝えいたします。ゲームについては分かりやすく簡単にクリアできる内容であったので、気楽に参加してもらえたと思います。金属製の境界プレートに実際に触れてもらって、これが何を意味するのか尋ねる人や、「見たことがある」と言って、会話をしながらゲームをしていただいたシーンが何度かありました。特に子どもたちには大好評であまりなじみがない土地家屋調査士と境

界を多少なりとも知る機会になったと思います。大行列とまではいきませんでしたが、参加者は途切れることなく、用意していた400人分のグッズやお菓子は３時間ほどで無くなりました。協同組合のガチャガチャは有料でしたが26個を売り上げ、トートバッグも１つ売れたということでした。ガチャガチャの最初のお客さんは小学生の男の子で自分のお小遣いで購入していただいたようです。ゲームを待っている間に見てもらった動画「恋するフォーチュンクッキー」の反応ですが、男の子がかじり付いて見ていたり、ステージイベントを終えた女の子たちや、若いお母さんがのぞき込むように見ていました。皆さん笑顔で見ていただいたようですが、残念ながらご年配の方にはあまり関心を示してもらえなかったようです。タブレットパソコンの小さな画面、音量を抑えたことが多少影響したかもしれません。全体的な印象では久しぶりのイベントで準備

不足な点や至らない点もありましたが、ゲームに参加していただいた方には「境界」と「土地家屋調査士」のイメージを持っていただけたと思い、手応えのある有意義なものだったと実感しております。また、次年度には今回のいくつかの反省点を踏まえ、さらに改善した内容で出展したいと思います。

最後になりましたが、休日にもかかわらず応援、ご協力いただきました大阪土地家屋調査士会中林邦友会長、松島稔副会長、田中秀典社会事業部長、瀧本泰明資料センター運営委員会・筆界特定制度推進委員会委員長、大阪土地家屋調査士政治連盟玉置広和副会長、安岐正則中河内支部長、他支部会員、当支部会員の皆さま、また、快く動画使用をご承諾いただきました大阪青年土地家屋調査士会とガチャガチャを設置していただいた大阪土地家屋調査士協同組合に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

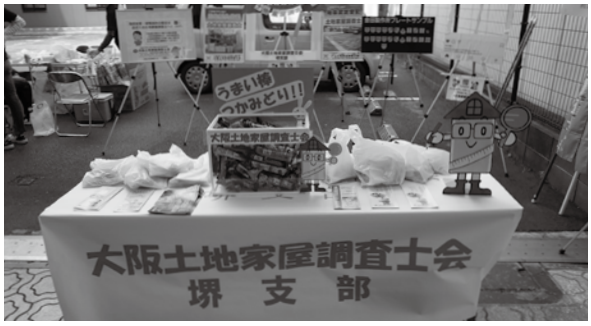
（社会事業部担当副支部長・柳澤尚史）

堺 支部

堺まつりで土地家屋調査士をPR

令和5年10月15日（日）午前10時から「堺まつり」が開催され、前回の初出展から4年ぶりに、支部広報活動として堺山之口商店街主催なんばん市へ出展をしました。

前日は雨で、天気が心配されましたが、当日朝一番には止み、午前7時からの準備にも影響なく、スムーズに荷物を下ろすことができました。それだけでなんだかテンションは上がり、のぼりやパネルのセッティング、水槽の飾り付けなど準備は着々と進んでいきます。頼りになる広報部員は、脚立を使って横断幕を掲げ、プチ測量体験用の視準先を設置してくれます。そうこうするうちに川口良仁支部長、そして執行部員や自らお手伝いにと名乗り出てくださった会員も応援に駆け付けてくださり、みんなでにぎやかな目立つブースに仕上げ、同時に、ゲーム参加者に配布するリーフレットと広報グッズとゲーム参加賞として用意したお菓子「うまい棒」の3点をあらかじめ袋詰めし、300セット準備しました。これは前回初出展を終え、反省点としてあげていたことの一つ、お客さんを前にその場で袋詰めしていると作業に手間取り時間がかかるため、事前に準備しておくことでより大勢の方にゲームを楽しんでいただこうということからでした。とりあえず300セットを準備しましたが、結果1日で500セット以上を配布しました。



話が前後して申し訳ないのですが、広報活動の内容は、前回同様、大阪土地家屋調査士協同組合からお借りした境界プレート標のサンプル板や土地家屋調査士の仕事が書かれたパネルを展示。そして「コイン落としゲーム」ならぬ「境界プレート落としゲーム」です。水を張った水槽の上から下に沈めた的を目掛け、コインではなくわれわれが実際に仕事で使用する3センチ四方1㎜厚の金属プレート標を落とすというゲームです。見事に的に入ったら、子どもから大人まで大好きなお菓子、うまい棒のつかみ取りができるとあって、開催時間の午前10時とともにブース前には人だかりが！ 前回の反省点から、多めに購入していたうまい棒でしたが、1500本用意していたものの気が付けば心もとなくなり、今回もまた追加購入に走ることとなりました。

コロナ明けの、久しぶりに開催されたなんばん市ということもあってか、集客数が多く、境界プレート落としゲームにも長蛇の列ができる盛況ぶりで、昼食を取る時間もままなりませんでしたが、お客さまの中には境界プレート標を見て、「これがお隣との境界を示すものなの？　見たことあってずっと何かな？と思ってたんやけど…長年の謎が解けたわ！」とおっしゃってくださる方もいて、空腹も忘れ、大きなやりがいを感じることができました。

また、その他の広報活動としては、「プチ測量体験コーナー」を設け、商店街アーケードの柱に「こんなところも見えま

す！」と書かれたキャラクターの似顔絵入りポスターを貼って、実際にトータルステーションを覗くという体験をしていただきました。最初は恥ずかしそうにしている子どもたちも、器械を覗き、大きく見えるキャラクターに、「えーすごく大きく見える～！」「はっきり見える～！」と顔がほころび、何度も覗いて、「もう行くよ～！」というお母さんの呼びかけにも応じず、なかなか器械から離れない子もいるなど大人気でした！　大人からも「覗いてもいいんですか？」と声を掛けていただき、「これでどうやって何を測るの？何が測れるの？」と、質問を受けたりもしました。

一般の皆さんとふれあいながら、私たち土地家屋調査士の仕事に興味を持っていただき、手応えが実感できる有意義な広報活動を行うことができたと思います。

堺支部広報部では、昨年支部キャラクターを作成し、堺まつりでもキャラクターを印刷したTシャツを着て広報活動をしたり、さらに、今期になって歴史的建造物等3D保存プロジェクトチームを立ち上げ、昨年に引き続いて歴史的建造物を3Dスキャナー測量し、3次元データを取得して保存、後世に残すことを目的とし、市に寄贈する事業なども予定しており、人々の財産である不動産を守る重要な仕事でありながら、知名度が低い土地家屋調査士という仕事を、少しでもたくさんの方々に知っていただけるよう、さまざまなアイデアを出しながら広報活動に取り組んでおります。土地家屋調査士の知名度アップのため、そして会員皆さまが元気になれる広報活動ができるよう、引き続き頑張ってまいります。

最後になりましたが、堺まつり当日、支部会員のみならず、他支部からもたくさんの方々に応援に駆け付けていただき、励みになりました。心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。

（広報部担当副支部長・杉田育香）

大阪会で１名の学生を受け入れ

令和５年度　インターンシップ

令和５年度インターンシップが令和５年８月17日（木）から30日（水）までの２週間（期間中の土日は休業のため、実質は10日間）にわたって開講し、大阪土地家屋調査士会産学交流学術研究委員会が担当しました。

インターンシップはコロナ禍で厳しい状況にありましたので、２年ぶりの開講となり、今年は近畿大学の学生１名を受け入れました。

８月17日（木）の開講式に先立ち、委員会の委員長でもある正井利明会員に「法律から見る土地家屋調査士の主な業務」「実際の現場での注意事項」としてダイジェスト講義を行っていただきました。

その後、開講式が行われ、中林邦友会長、田中秀典社会事業部長のあいさつが行われた後、実習生、受入事務所の自己紹介があり、対面式を経て解散、受入事務所での実習となりました。

８月24日（木）は例年ですと大阪地方裁判所で法廷見学・傍聴を行うのですが、今年はコロナ禍で団体申込みが中止されていたこともあり、大阪法務局本局の見学に変更しました。正井委員長と京谷智弘副委員長の引率で不動産登記部門を訪問すると、新宮高明民事行政部長が法務局の業務について詳しく学生に説明をしてくださいました。法務局見学前には大阪会事務局で中間報告として学生から感想や困っていることなどを話してもらいました。

ダイジェスト講義を行う正井委員長

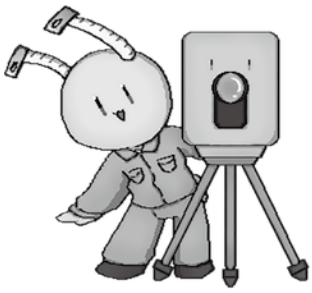
８月25日（金）から最終日まで引き続き受入事務所で実習を行い、最終日の午後４時から行った閉講式では、実習生の元気な姿を見ることができました。

今年は例年より一層暑さが厳しかったと思いますが、開講式より明るい様子で実習体験を発表する学生を見て、土地家屋調査士業務の一端を体験し、そこから得るものがあったと確信することができ、インターンシップ生を受け入れて良かったと感じた次第です。

閉講式終了後、今年は場所を変えて懇親会が行われ、無事に２週間の行事日程を終えることができました。

大阪土地家屋調査士会としては、来年も一人でも多くの学生が来てくれることを願うとともに、会員各位には学生の受け入れにご協力をお願いしたいと思います。

（社会事業部）



インターンシップを受講して ～学生の感想文と受入事務所の声～

■法律系の資格取得を考えて!!

近畿大学　小田　涼人

今年の４月、３回生となった私はせっかく法学部に入ったのだから何か法律系の資格を在学中に取得しようと考えていました。そのタイミングで「土地家屋調査」という講義を履修し、土地家屋調査士という職業を知りました。デスクワークだけではなく、フィールドワークもやりたいと考えていた私は、講義を通して徐々にこの職業に興味を持つようになり、今回のインターンシップに応募しました。

インターンシップで初めに驚いたポイントは室外で活動する時間の多さです。測量をして、その土地および建物を登記するということは聞いていましたが、測量にかかる時間などは想像していたよりもとても多く、業務の半分近くは外での作業でした。測量の作業も私が想像していたものだけでなく、コンクリートを削って境界標を設置したり、狭い建物の隙間に入って作業をしたり、ご自宅の中の写真を撮らせていただいたりと、講義を受けたり、資格の勉強をしているだけでは想像もできず、また、作業をしていると近隣の方々にその様子をまじまじと見られたり、記録の残っていない境界では双方の意見が異なり境界紛争が起こっていたりと、人々が自分の土地というものを大切にしており、その形や大きさを決めてしまう作業はとても責任の大きなものであると感じました。

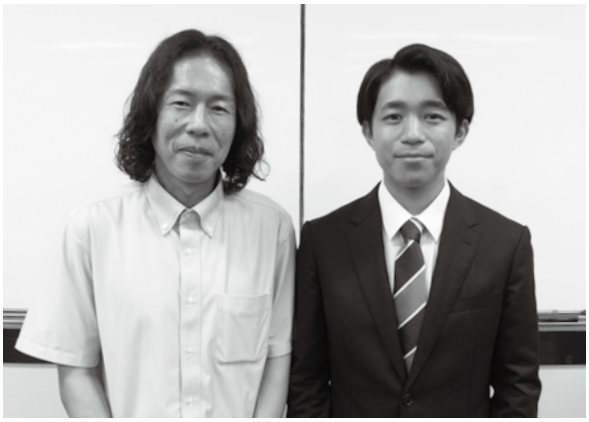
今回インターンシップを受講し、そこでしか分からない大変さややりがい、楽しさを体験することができました。

■事務所内全体が活気づいたように感じた

中河内支部　松島　秀訓

今回当事務所に初めてのインターンシップ生として近畿大学３回生の小田涼人さんが来てくれました。開講式で小田さんとの初対面の際、緊張していたと思うのですが、明るく元気にあいさつしてくれる姿に「受け入れを引き受けて良かった」と感じました。１０日間の実習期間で土地、建物の現地調査、測量、立会、境界標の設置等の現場作業や、依頼者や取引先との打ち合わせ等への同行、事務所内での資料整理や登記申請書類の作成、測量計算等の業務を経験してもらいました。最初は緊張していた様子でしたが、次第に積極的に取り組んでくれるようになり、特に現場での測量機器の操作や境界標の設置等は猛暑の中での作業で大変だったと思いますが、頑張ってくれました。小田さんが限られた時間の中で少しでも多くのことを吸収しようとする姿勢が大変素晴らしく、私をはじめ事務所のスタッフ全員が刺激を受け、実習期間中は事務所内全体が普段より活気づいていたように感じました。

今回のインターンシップでの体験が小田さんの今後の就職活動や、社会に出てからの人生に少しでもお役に立てればと願います。



（左）松島秀訓会員　　（右）小田涼人君

中林会長、近畿大学法学部福田教授を表敬訪問!!

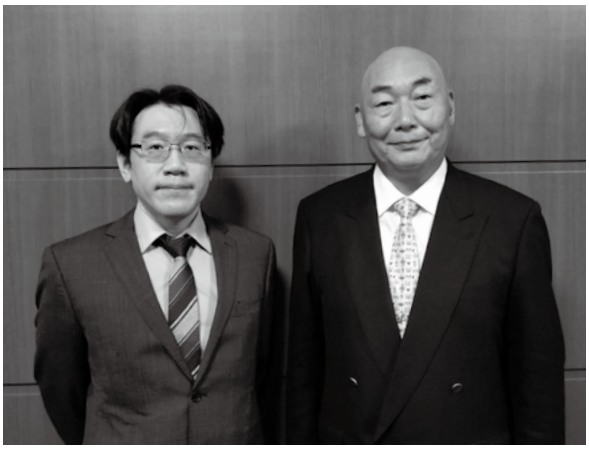
10月25日（水）午後１時から、大阪土地家屋調査士会中林邦友会長と当職が近畿大学法学部の福田健太郎教授を表敬訪問しました。

冒頭、中林会長から、本年度（令和５年度）の近畿大学寄附講座の実施協力に対して感謝の意が伝えられ、寄附講座の実施結果について、「受講登録者数140名に対して、平均して120名程度の出席があり、非常に真面目に講義を受けていただいたと感じている」との報告をさせていただきました。それに対して福田教授からは、「他に比べても出席率が高く、講義内容が学生にとっても非常に有益であったことの証であると思われる」との感想をいただきました。

また、次年度（令和６年度）の寄附講座の実施について、福田教授から「次年度もぜひとも継続して寄附講座を実施していただきたい」との申し出を受けたことに対して、中林会長からは「この事業は本会にとっても非常に有益な事業であり、喜んでお引き受けさせていただきたい」と即答。

さらに福田教授からは、「大学側に対して教室や設備等に対する要望があれば柔軟に対応するので、遠慮なく伝えてほしい」との言葉も頂戴しました。20分間という短い時間ではありましたが、これまで長年にわたって築き上げてきた近畿大学との厚い信頼関係を実感できる表敬訪問でした。

（産学交流学術研究委員会委員長・正井利明）



大規模災害対策に関する規則の一部改正について

令和５年11月21日（火）の第６回理事会で、大規模災害対策に関する規則の一部改正があり、同日施行されました。改正内容につきましては澪標ネット書庫内会員必携の追加更新をご確認ください。

大阪青年土地家屋調査士会だより

≪大阪青年土地家屋調査士会活動報告≫

時が経つのが年々早くなっている…そんな感情を持つことがしばしばあります。

令和５年もあっという間に過ぎて、私も50代後半になってしまいました。

私は大阪青年土地家屋調査士会の会員ではありますが、「俺のどこが青年やねん！」と自虐的にツッコミを入れることも。

情けないことですが、何かむなしさを感じることがあります。

調査士人気がない？　少子化？が関係があるのか、若い(30～40代)会員さんが、少なくなっていっているのは感覚としてあります。

私が調査士になった平成13年ごろは、同年代の方たちもたくさんいて、先輩方にすごく可愛がって(変な意味ではなく)いただきましたし、支部事業も活発でありました。

それから20年以上経ちますが(ひえ～、そんなに経ってるんや)、支部事業は正直なところ、規模も参加人数もだんだん縮小傾向に…寂しい気持ちは否めません(支部が楽しくないというわけではないのですが)。

そんな中、10数年前に諸先輩方が奔走されて立ち上げられたこの青調会という器があることにはとても感謝しています。

他支部の会員との交流や勉強会をはじめ、仕事につながるやりとりがあることもあり、有意義な集まりであることと思っています。

各青調会会員からのパワーもいただいております。

最近は、徐々にではありますが、活きのいい若い会員さんが入って来られており、青調会はこれからも有意義な集まりとして活動していくものと思います。

私もあと何年調査士をやっていけるかわかりませんが、自分自身、活きのいい調査士としてやっていければ、時の経つ早さを心地よくすごせるのではないかと思っています。

（中央支部・冨岡　隆）

土地家屋調査士倫理綱領（第43回・日調連総会制定）

１．使命　不動産に係る権利の明確化を期し、国民の信頼に応える。

２．公正　品位を保持し、公正な立場で誠実に業務を行う。

３．研鑽　専門分野の知識と技術の向上を図る。

公益社団法人大阪公共嘱託登記土地家屋調査士協会だより

One For All,All For One（一人はみんなのために　みんなは一人のために）

第39回定時社員総会を開催

令和５年９月15日（金）に大阪市北区の「ホテルグランヴィア大阪」で、第39回定時社員総会を開催し、すべての議案が原案どおり可決承認されました。

来賓として、一般社団法人大阪公共嘱託登記司法書士協会代表理事 北田五十一様、大阪土地家屋調査士会会長 中林邦友様、大阪土地家屋調査士協同組合理事長 辰巳好数様、大阪土地家屋調査士政治連盟会長 加藤幸男様にご臨席を賜りました。

その後、同ホテルで４年ぶりの懇親会を開宴し、定時社員総会にご臨席賜ったご来賓者様に加え、箕面市長 上島一彦様、公認会計士 勝山武彦様にもご臨席を賜り、久しぶりの懇親会ということもあり、大いに盛り上がりました。

◆新役員および理事の業務分掌◆

理 事 長　舩原大弘（総括）
副理事長　流王英樹（指導研修兼業務）
副理事長　西谷俊治（総務兼経理）
常任理事　安倍徹夫（総務部長）
常任理事　太田保樹（経理部長）
常任理事　阪本征仁（指導研修部長）
常任理事　山田和雄（業務部長）
理　　事　松島秀訓（総務部次長兼業務）
理　　事　朝日一真（経理部次長兼業務）
理　　事　大山龍一（指導研修部次長兼業務）
理　　事　津本浩昭（業務部次長）
理　　事　窪田将人（総務兼業務）
理　　事　三谷善樹（指導研修兼業務）
理　　事　竹内秀治（業務）
理　　事　奥井利昌（業務）
理　　事　石野光俊（業務）

第36回近公連通常総会を開催

令和５年10月６日（金）に奈良市の「ホテル日航奈良」で、第36回近公連通常総会を開催し、すべての議案が原案どおり可決承認されました。

本年は役員改選の年度でありましたが、奈良公嘱協会の森本英利理事長が前期に引き続き近公連会長に選任されました。

奈良法務局長の井川良様をはじめ、多くのご来賓にご臨席賜り、祝辞のお言葉をいただきました。

その後、同ホテルで懇親会を開宴し、大阪土地家屋調査士会会長の中林邦友様をはじめ、多くのご来賓にも総会から引き続きご臨席賜り、普段あまり交流のない他の協会の社員同士が親睦を深めました。

公益社団法人大阪公共嘱託登記土地家屋調査士協会では随時社員を募集しています。

官公署などからの委託に土地家屋調査士のスキルを発揮して取り組むやりがいのある業務ですので、ぜひ入会をお待ちしています。

大阪土地家屋調査士協同組合だより

大阪土地家屋調査士会後援のレクリエーションを開催しました

令和5年10月28日(土)、本年度の厚生事業としまして、大阪土地家屋調査士会後援のバーベキューイベントを開催しました。

今回は初めて大阪市此花区北港緑地の「ホテル・ロッジ舞洲」のバーベキュー場【森とリルのBBQフィールド】で行いました。開放感あふれるロケーション、豊かな森に包まれた環境で癒されながら肉や魚介を味わえます。大人、子ども含め合計114名の方にご参加いただきました。

気持ちのいい秋晴れで、朝は少し冷え込んだものの昼間は気温が上がり過ごしやすい陽気となりました。また、子どもたちが小川で水遊びを楽しんだり、広々とした芝生に寝転んだりと、自然の中でのびのびと過ごしていました。お昼の１２時ごろ、参加者全員がそろって、辰巳好数理事長のあいさつ、ご来賓の中林邦友会長のあいさつ、川口良仁支部長会議議長の乾杯でバーベキューが始まり、一体感を感じるイベントとなりました。

また、BBQフィールドでの食事は、空気も良く、ご家族のグループ、支部会員のグループとも、用意した食材や持ち込まれた食材を存分に堪能されたことと思います。お腹が満たされたころ、厚生事業部の小林弘己部長の司会で、抽選会が行われ、終始にぎやかな雰囲気のもと楽しいイベントとなり、さらに交流の輪が深まったと思います。

用意させていただいた食材や飲み物もほぼ完食となり、無事終わることができました。

後援いただきました大阪土地家屋調査士会をはじめ、ご参加いただきました組合員・会員・ご家族・従業員の皆さま、誠にありがとうございました。

これからのレクリエーションも皆さまに気軽に参加し、楽しんでいただけるイベントを企画したいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

大阪土地家屋調査士政治連盟だより

新年明けましておめでとうございます。平素より当連盟の活動にご支持ご協力いただき、心よりお礼申し上げます。

本年も土地家屋調査士の社会的地位の向上、事務所経営の安定と繁栄を目的とした活動を行ってまいりますので、ご協力のほどよろしくお願いします。

さて、令和５年度の大阪政連の活動報告ならびに令和６年度の活動方針について述べさせていただきます。令和５年度は年度初頭に掲げました活動指針に沿って登記制度においての調査士業務の充実、報酬システムの制度化、官公庁が所有している建物の表示登記の推進、また、官公庁発注についての分離発注の徹底、最低価格設定に向けた活動なども進めてまいりました。それと並行して大阪府下の地籍調査と地図整備促進に向けた活動も行っており、同時に府下の狭隘道路の整備促進、空き家対策事業への参画、国・地方議員への調査士制度の重要性をアピールし、調査士の社会的地位の向上などの目標を掲げ、会員の皆さまとともに活動してまいりました。

それらの活動が不動産登記制度の改正につながり、また、地籍調査、地図訂正についても年度ごとに増額する予算の実現、特に狭隘道路の整備推進に向けた活動は震災などの災害の教訓から近畿の各市町村に確実に浸透し、着実に整備が進みつつあります。これらの事業は今後の土地家屋調査士業務の大きな柱になるように思います。

報酬額について一般的な調査士業務に影響を及ぼす公的な入札案件に関しては今回、国土交通省関東地方整備局で公共嘱託登記業務について「公共用地嘱託登記の品質確保対策」のポイントとし「品質確保基準価格」の設定が行われることとなりました。

早ければ今春から近畿地方整備局もそのシステムを導入するように思われます。

これらの結果はやはり各調査士会ごとに結成された全国各地50の単位調政連の地道な活動とそれらで組織された全国土地家屋調査士政治連盟の政府への働き掛けの成果が出たものと思います。令和６年度も方針に迷いなく、土地家屋調査士が関わるべく社会的インフラ整備の拡充と健全な事務所経営に関わる報酬額の適確化を目的とした活動を行い、それを国および地方議員から政府へ訴えを続けてまいります。

最後になりましたが、皆さまのご健康とご活躍をお祈り申し上げるとともに、今年も記憶に残るよい年となりますよう祈念し、新年のごあいさつといたします。

（広報担当副会長・井之上貢）

測量機械・ノンプリズムトータルステーション
測量 CAD システム・レーザー機器・複合機・土木試験機
セオドライト・レベル・光波距離計レンタル

SEIBU
KK OSAKA・SEIBU

各種機械販売及び修理
株式会社 大 阪 西 部　代表取締役　落合 孝行
〒540-0004 大阪市中央区玉造1丁目14番13号
TEL 大阪06 (6768) 3191（代表）
FAX 大阪06 (6762) 9761
E-mail：osakaseibu@ac.auone-net.jp
https://r.goope.jp/osaka-seibu

会　員　異　動　（R５・12・１ 現在）

入　会　者（３名）				
氏　　名	登録番号	支　部	入会年月日	事務所所在地・電話・FAX 番号
木　村　敏　幸	3452	中央	5・11・1	〒545-0011　大阪市阿倍野区昭和町1丁目10番17号 ☎06－6628－6558　FAX06－6628－4006
髙　橋　拓　也	3453	中央	5・11・1	〒559-0015　大阪市住之江区南加賀屋四丁目6番5号 ☎06－6686－3908　FAX06－6686－3909
森　本　正　樹	3454	中河内	5・12・1	〒574-0072　大東市深野5丁目12番24号 ☎072－392－4319　FAX072－392－4319

事　務　所　変　更（17名）					
氏　　名	登録番号	旧支部	新支部	届出年月日	新事務所所在地・電話・FAX
上　田　寛　之	3243	北	中央	5・9・7	〒558-0041　大阪市住吉区南住吉二丁目10番16号 ☎090－7351－6330　FAX06－7777－3835
加　来　善　輝	3380	大阪城	大阪城	5・9・7	〒540-0012　大阪市中央区谷町二丁目7番4号 谷町スリースリーズビル5階A号室 ☎06－6941－5008　FAX06－6942－2013
桑　原　浩　司	2685	北摂	北摂	5・9・12	〒563-0024　池田市鉢塚2丁目5番6号 ☎072－762－0911　FAX072－762－0450
上　坊　彗　心	3419	中央	中央	5・9・12	〒547-0016　大阪市平野区長吉長原1-1-53 ツインビル森本2番館３F ☎06－6773－9334　FAX06－6773－9335
谷　口　　靖	3031	大阪城	大阪城	5・9・25	〒540-0012　大阪市中央区谷町一丁目4番2号 ☎06－6947－1563　FAX06－6947－1564
吉　田　　墨	3265	北河内	北河内	5・10・4	〒573-0022　枚方市宮之阪一丁目7番7号 ☎072－894－9336　FAX072－894－9337
神　　克　男	2856	北河内	北河内	5・10・4	〒573-0022　枚方市宮之阪一丁目7番7号 ☎072－894－9753　FAX072－894－9337
大　野　いくみ	3023	北河内	大阪城	5・10・6	〒535-0001　大阪市旭区太子橋三丁目2番8-201号 西田事務所内 ☎06－6953－5840　FAX06－6953－6736
齋　藤　千　起	3427	北	北	5・10・11	〒533-0033　大阪市東淀川区東中島一丁目6番14号 新大阪第2日大ビル3階 ☎06－6325－5772　FAX06－6325－5773

脇　田　隆　弘	2187	中央	中央	5・10・11	〒559-0033　大阪市住之江区南港中3-9-26-902 ☎06－4703－3082　FAX06－4703－3083
岡　本　吉　雄	2987	中央	中央	5・10・12	〒559-0024　大阪市住之江区新北島3-6-41 ☎06－6681－1642　FAX06－6681－1643
湯　谷　　誠	3411	北	中央	5・10・25	〒543-0002　大阪市天王寺区上汐6丁目3番24号 -702 ☎06－6779－3892　FAX06－6779－3893
佐藤根　雄　治	2659	北	北	5・10・30	〒530-0047　大阪市北区西天満4丁目6番28号 ニュー真砂ビル403 ☎06－6315－6770　FAX06－6315－6771
寺　下　　実	2530	北摂	北河内	5・11・6	〒573-1162　枚方市田口1丁目53番4号 ☎090－1679－0855
井　上　朝　雄	2877	大阪城	大阪城	5・11・10	〒540-0037　大阪市中央区内平野町二丁目4番5号 内平野中央ビル5階 ☎06－6941－6502　FAX06－6943－5544
漆　原　一　登	3331	堺	堺	5・11・22	〒591-8032　堺市北区百舌鳥梅町2丁600番地５ （202） ☎072－242－7653　FAX072－242－7656
森　留　禎　雄	3157	中河内	中河内	5・11・29	〒581-0004　八尾市東本町4丁目3番6号 ☎072－923－8933　FAX072－929－8035

退　会　者など（資格取消・喪失者を含む）　（６名）

氏　　名	登録番号	支　部	届出年月日	退　会　理　由
垣　花　久　嗣	2025	堺	5・9・20	業　務　廃　止
小　林　　崇	1738	堺	5・10・10	業　務　廃　止
藤　井　　洋	3404	堺	5・10・13	業　務　廃　止
長　岡　統　一	2565	北	5・10・16	業　務　廃　止
和　田　直　記	1763	堺	5・11・30	業　務　廃　止
神　田　　悠	3177	北河内	5・11・30	業　務　廃　止

第7回常任理事会

令和５年９月12日(火)午後２時から本会３階役員室で第７回常任理事会が開催され、各部などからの報告事項に続き、制度対策委員会答申への対応についてなど次の各事項が審議・協議された。
＜出席者・敬称略＞中林・松島・山脇・加藤(充)・井上・森脇・河﨑・田中(秀)

審　議　事　項

①第５回理事会について

協　議　事　項

①拘留中会員事案の今後の対応について
②会員に対する苦情について
③会員の不正不当案件について
④制度対策委員会答申への対応について
⑤常任理事会における議事録作成について
⑥自由業団体連絡協議会における若手会員交流会の募集方法について
⑦統一情報共有・会員管理システム構築にかかる協定書案について
⑧会館ビジネスフォンの入替えについて

第8回常任理事会

令和５年10月12日(木)午後４時から本会３階役員室で第８回常任理事会が開催され、各部などからの報告事項に続き、大規模災害対策に関する規則についてなど次の各事項が審議・協議された。
＜出席者・敬称略＞中林・松島・山脇・加藤(充)・井上・森脇・河﨑・田中(秀)

審　議　事　項

①仮）会館検討委員会について
②５Ａ版職務上請求書の未回収者に対する対応について
③大阪法務局岸和田支局保管資料地図のデータ化事業における業務委託契約書について
④登記簿等の公開に関する事務（乙号事務）の民間競争入札に係る大阪法務局評価委員会委員の推薦について

協　議　事　項

①常任理事会における議事録作成について
②大規模災害対策に関する規則について
③総務部以外で所掌する備品の分掌について
④高齢会員に対する会費減免措置申出書について
⑤一般相談者への対応について

第9回常任理事会

令和５年10月31日(火)午後4時から本会３階役員室で第９回常任理事会が開催され、各部などからの報告事項に続き、会としてのマスコミ対応についてなど次の各事項が審議・協議された。
＜出席者・敬称略＞中林・松島・山脇・加藤(充)・井上・森脇・河﨑・田中(秀)

審　議　事　項

①協同組合との契約書（インターネットサーバー等使用貸借契約書）の合意解除について
②第６回理事会について

協　議　事　項

①新規登録・事務所所在地変更の場合の添付書類について
②会館のビジネスフォンの入替えについて
③基準点管理システムの改修費用について
④会としてのマスコミ対応について
⑤法務局からの窓口対応時間の導入に対する協力依頼について

第10回常任理事会

令和５年11月21日(火)午後３時から本会３階役員室で第10回常任理事会が開催され、各部などからの報告事項に続き、傷病見舞金についてなど次の各事項が審議・協議された。
＜出席者・敬称略＞中林・松島・山脇・加藤(充)・井上・森脇・河﨑・田中(秀)

審　議　事　項

①傷病見舞金について
②寄附講座の講師推薦について
③第６回理事会について

協　議　事　項

①会としてのマスコミ対応について
②非調査士活動排除対策について

第7回理事会

令和５年１月19日(木)午後４時から本会４階会議室で第７回理事会が開催され、会長の挨拶に続き、各部長、支部長会議議長、各種委員会などからの報告・連絡事項があり、次の各事項が審議された。

審　議　事　項

①第１号議案　役員等選任規程第３条第２号なお書きによる理事の数について

［提案理由］　役員等選任規程第３条第２号なお書きに基づき、定時総会において選任する理事の数を定める必要があるため、定数を22人とすることを提案する。

［結果］　定員を22人とすることが賛成多数で承認された。

②第２号議案　セキュリティ UTM及び文書サーバーについて

［提案理由］　本会に設置されている現行のUTM「FortiGate60E」について、今年、メーカーサポートが終了し、UTMの高額なOSバージョンアップ費用が必要（38万円）となることや毎年２月に更新する年間保守料金（約15万円）が負担となっている。また、本来、文書サーバー（NAS）に内蔵するWindowsサーバー OSのメーカーサポートが終了する今年10月までに機器更新するところ、昨年11月16日、機器の老朽化による障害が発生し、完全復旧までに10日程度要することとなった。現在は一旦正常に稼働しているものの、前倒しした機器更新と併せて、現行データバックアップ体制を早急に補完する必要性があるため、ラディックス社が提案するUTM（50万円）及び文書サーバー（85万円）を購入すること、及び関連する現行保守契約のうち「会員管理システム」の保守を除く、「ネットワーク及びPC総合保守サービス」契約をミウラ社からラディックス社に変更することを提案する。なお、今回購入する機器の予算は購入資産から支出することとする。

［結果］　全会一致で承認された。

③第３号議案　会則第６条（調査士会員の入会手続）の一部変更について

［提案理由］　本会への入会手続きについて定められた会則第６条の中の第３項に入会届への添付物が定められている。その中の第３号に規定されている入会届に添付する写真の枚数について、会員証の作成方法の変更、会員台帳の管理体制の変更に伴い現在は１葉あれば足りるため、現状に合わせて現行の３葉から１葉に変更することについて令和５年度の定時総会に上程することを提案する。

［結果］　全会一致で承認された。

④第４号議案　本会会館昇降機停電時自動着床装置用バッテリー交換等修繕について

［提案理由］　本会会館に設置しているエレベータの停電時自動着床装置用バッテリー等について、エレベータのメンテナンスをする会社から交換推奨の時期となっている旨の提案があったため、交換等にかかる費用（￥260，000円（税別））を会館維持費―会館修繕費から支出し、バッテリー等推奨があった部品を交換することを提案する。

［結果］　全会一致で承認された。

⑤第５号議案　25条の２資料開示の利用・複写申込書について

［提案理由］　資料センターおおさか利用規程に定められている利用・複写申込書（様式第１）の誓約事項中に「会員証紙」の記載があり、手数料を会員証紙によって支払うこととなっているが、「会員証紙」はすでに制度を廃止していることから修正を提案する。

［結果］　１月19日から施行することも含めて全会一致で承認された。

この後、監事からの意見等があり、閉会した。

第8回理事会

令和５年３月16日(木)午後４時から本会４階会議室で第８回理事会が開催され、会長の挨拶に続き、各部長、支部長会議議長、各種委員会などからの報告・連絡事項があり、次の各事項が協議された。

協　議　事　項

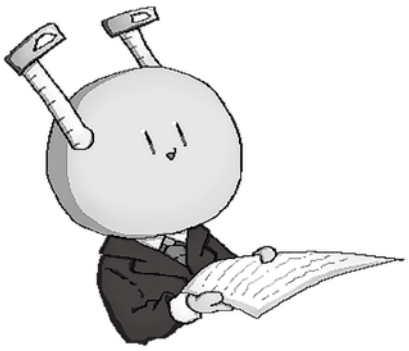
①第１号議案　令和４年度事業経過報告について
［結果］　各部からの説明の後、質疑・意見交換が行われた。

②第２号議案　令和５年度事業計画案について
［結果］　各部からの説明の後、質疑・意見交換が行われた。

③第３号議案　令和５年度予算案について
［結果］　財務部長からの説明の後、質疑・意見交換が行われた。

④第４号議案　専務理事の後任人事について
［結果］　後任の専務理事の人選について、常任理事会及び総務部に一任することが確認された。

この後、監事からの意見等があり、閉会した。



業　務　日　誌

◇　9　月　◇

1日・近ブロ社会事業部会（Web）田中（秀）社会事業部長
・財務部会（会館）

2日・近ブロ研修部会（新大阪丸ビル別館）松島副会長、河﨑業務研修部長
・吹田市地域防災総合訓練取材（千里北公園蓮間池自然体験交流センター）中谷社会事業部理事

4日・GIS大縮尺空間データ官民共有化推進協議会総会（大阪府咲洲庁舎）田中（秀）部長、瀧本資料センター運営委員長、野邊同副委員長
・公明党との政策要望懇談会（都ホテル大阪）中林会長

5日・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）阪口相談員

6日・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）美馬相談員
・イントラネット検討委員会（会館）

7日・第87回大阪自由業団体連絡協議会（シティプラザ大阪）中林会長、加藤（充）副会長、井上総務部長
・大阪市マンション管理支援機構常任委員会（大阪市立住まい情報センター）奥田社会事業部副部長、中山業務研修部理事、正井会員

8日・協同組合部長会（会館）森脇財務部長
・賠償損害補償制度紛争処理委員会（会館）

10日・マンション管理フェスタ2023(大阪市立住まい情報センター）　中山理事、正井会員

11日・澪標ネットバックアップ作業（会館）（12・13・14・20・25日も）正井澪標ネット運営委員

12日・㈱デイリーインフォメーション関西来会（会館）奥田副部長、玉置社会事業部副部長、古屋・長田・中谷同各理事
・常任理事会（会館）
・理事会（会館）
・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）髙山相談員

13日・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）奥田相談員
・筆界特定制度に関する研修会打ち合わせ（会館）藤野筆界特定制度推進委員会副委員長、森口・八幡各同委員
・境界問題相談センターおおさか事前無料相談（会館）谷内田・杉田各境界問題相談センターおおさか推進委員
・境界問題相談センターおおさか推進委員会（会館）
14日・災害・空家等対策委員会（会館）
・近ブロ立命館大学寄附講座打ち合わせ会議（Web）田中（秀）部長、正井講師
15日・（公社）大阪公共嘱託登記土地家屋調査士協会定時社員総会（ホテルグランヴィア大阪）中林会長
17日・くらわんか花火大会取材（淀川河川公園）長田理事
19日・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）山口相談員
・財務部会（会館）
・財務部（厚生）業務連絡会（会館）
20日・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）吉田相談員
・会員管理システム打ち合わせ（東京会会館）加藤（充）副会長、井上総務部長
・総務部会（会館）
・会員事情聴取（会館）
・全国ブロック協議会長会同（日調連）（21日も）中林会長
・表示登記実務研究会（会館）
25日・イントラネット検討委員会（会館）
・会長指導（会館）中林会長、加藤（充）副会長、井上部長
・資料センター運営委員会（会館）
・GIS協議会ワーキング（大阪府庁新別館北館）瀧本委員長、野邊副委員長、田中（秀）部長
26日・近畿地方整備局表敬訪問（近畿地方整備局）中林会長
・近ブロ正副会長会議（会館）中林会長
・業務研修部会（会館）
・筆界特定制度に関する研修会打ち合わせ（会館）藤野副委員長、森口・八幡各委員
27日・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）藤野相談員
・大阪北区ジシン本防災講座（クレオ大阪子育て館）正井災害・空家等対策委員長
・筆界特定制度推進委員会（会館）
28日・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）池原相談員
・境界問題相談センターおおさか運営委員会（会館）
・民間総合調停センター支援連絡委員会（大阪弁護士会）
・民間総合調停センター運営・財務委員会（大阪弁護士会）
・民間総合調停センター広報・研修合同部会（大阪弁護士会）
・民間総合調停センター理事会（大阪弁護士会）

◇　10　月　◇

1日・第36回日調連ゴルフ大会前夜祭（福島）（郡山ビューホテルアネックス）中林会長
2日・社会事業部会（会館）
・第36回日調連ゴルフ大会（福島）（グランディ那須白河ゴルフクラブ）中林会長
3日・境界問題相談センター研修会講師打ち合わせ（会館）京谷境界問題相談センターおおさか推進委員長、山脇同委員
・松川議員来会（会館）中林会長
・政連常任幹部会（会館）松島副会長
・筆界特定制度に関する研修会打ち合わせ（会館）藤野副委員長、森口・八幡各委員
4日・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）利川相談員
・筆界特定制度に関する研修会（会館）
5日・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）山田相談員
6日・近公連定時総会（ホテル日航奈良）中林会長
8日・沢弘幸氏黄綬褒章受章記念祝賀会（クサツエストピアホテル）中林会長、松島・山脇各副会長
10日・会員管理システム現状確認（会館）井上部長
・支部長会議（会館）
・常任理事会と支部長会議の交流会（会館）
11日・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）和田相談員
・地籍整備促進委員会（会館）
・大阪自由業団体連絡協議会若手会員交流会

打ち合わせ（Web）加藤（充）副会長、井上部長
・境界問題相談センターおおさか事前無料相談（会館）谷内田委員、野邊会員
12日・ラジねぇ（ラジオ体操）収録（会館）中林会長、松島・山脇・加藤（充）各副会長、井上・森脇・河﨑・田中（秀）各部長、奥田・玉置各副部長、長田理事
・大阪市マンション管理支援機構常任委員会（大阪市立住まい情報センター）奥田副部長、中山理事、正井会員
・弁天町マンション管理組合との情報交換会（大阪市立住まい情報センター）中山理事、正井会員
・常任理事会（会館）
・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）森山相談員
13日・関西Ｇ空間フォーラム（大阪工業大学梅田キャンパス）田中（秀）部長
・近ブロ事務局長等懇談会（兵庫会）中林会長、加藤（充）副会長、井上部長
・筆界特定制度推進委員会（会館）
・協同組合部長会（会館）利川理事
15日・中央区民まつり（史跡難波宮）田中（秀）部長
・堺まつり（堺山之口商店街大町会場）田中（秀）部長
・北区民カーニバル（扇町公園）田中（秀）部長、奥田副部長
17日・災害・空家等対策委員会（会館）
・全国会長会議（東京ドームホテル）中林会長
・民間総合調停センター広報・研修合同部会（Web）
・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）瀧本相談員
18日・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）玉置相談員
・全国統一情報共有・会員管理システムについての説明（東京会会館）井上部長
・全国会長会議（東京ドームホテル）中林会長
19日・大阪の住まいの相談・評価・災害派遣部会（大阪咲洲庁舎）古屋理事
・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）八幡相談員
20日・新会員面談（会館）中川・田中（久）・笠原・美馬各総務部理事
・総務部会（会館）
・オンライン登記申請促進委員会（Web）
・筆界調査委員推薦委員会（会館）松島副会長、河﨑部長、瀧本委員長、深井綱紀委員長
23日・民間総合調停センター広報・研修合同部会（Web）
・年次制研修（会館）
24日・境界問題相談センターおおさか運営委員会（会館）
・狭あい道路解消シンポジウム（湊川神社楠公会館）中林会長、松島・山脇・加藤（充）各副会長、森脇・河﨑・田中（秀）各部長
・オンライン申請促進に関する研修会（Web）正井委員長
25日・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）古屋相談員
・近畿大学寄附講座福田教授挨拶（近畿大学）中林会長、正井産学交流学術研究委員長
・ナイトトーク（大阪市立住まい情報センター）正井会員
・資料センター運営委員会（会館）
・業務研修部会（会館）
26日・大阪府市研修会打ち合わせおよび会場下見（大阪府庁別館）田中（秀）部長、正井会員
・ADR・ODRフォーラム（会館）京谷委員長
・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）今西相談員
・財務部会（会館）
28日・協同組合レクリエーション（ホテル・ロッジ舞洲）中林会長、松島・山脇各副会長、川口支部長会議議長
30日・大縮尺官民協議会（会館）瀧本委員長、野邊副委員長
・全国統一情報共有・会員管理システムについての説明（鹿児島会）井上部長
・京都会研修会（京都経済センター）和田副部長
31日・常任理事会（会館）
・中間監査（会館）
・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）藤田相談員

◇　11　月　◇

1日・全国統一情報共有・会員管理システムについての説明（札幌会）中林会長、井上部長
・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）上田相談員
2日・大阪工業大学寄附講座山口教授との打ち合わせ（大阪工業大学）田中（秀）部長、正井委員長、羽倉委員、仲田講師
6日・会務処理（大阪狭山市）中林会長、和田副部長
・労働組合団体交渉（会館）加藤（充）副会長、井上部長、森脇部長
7日・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）阪口相談員
8日・第36回支部長会親睦ゴルフ大会（ディアパークゴルフクラブ）中林会長、川口支部長会議議長、岡田同副議長、佐々木・西口・安岐・阪口・梶谷・黒田各支部長
・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）長田相談員
・境界問題相談センターおおさか事前無料相談（会館）雨宮境界問題相談センターおおさか推進委員、中川会員
・境界問題相談センターおおさか推進委員会（会館）
・土地政策講習会（会館）山脇副会長
9日・社会事業部会(会館)
・大阪市マンション管理支援機構常任委員会（大阪市立住まい情報センター）奥田副部長、中山理事、正井会員
10日・大阪司法書士会との協議会（イルピアット）中林会長、松島・山脇・加藤（充）各副会長、井上・森脇・河﨑・田中（秀）各部長
・協同組合部長会（会館）吉田副部長
11日・大東市「空き家問題ハイブリッドセミナー」（Web）正井委員長、山田・三谷各会員
12日・近ブロゴルフ大会前夜祭（おごと温泉緑水亭）中林会長、加藤（充）副会長
13日・公明党政経フォーラム（ホテルニューオータニ大阪）松島副会長、井上部長
・近ブロゴルフ大会（瀬田ゴルフコース）中林会長、加藤（充）副会長、森脇部長
14日・産学交流学術研究委員会（会館）
15日・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）笹部相談員
・災害・空家等対策に関する情報の収集（人と未来防災センター）正井委員長、古屋災害・空家等対策副委員長、山岡同委員、河﨑部長
・会員研修会講師予定者との打ち合わせ（三嶋裕之事務所）正井委員長、古屋副委員長、山岡委員、河﨑部長
・土地政策講習会（会館）中林会長、山脇副会長
・北支部登記事務等連絡会（大阪市立住まい情報センター）中林会長
・北河内支部登記事務等連絡会（ラポール枚方）加藤（充）副会長
16日・民間総合調停センター運営・財務委員会（大阪弁護士会）
・民間総合調停センター広報・研修合同部会（大阪弁護士会）
・民間総合調停センター理事会（大阪弁護士会）
・民間総合調停センター支援連絡委員会（大阪弁護士会）
・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）髙山相談員
17日・立憲民主党「政策・制度意見交換会」（INAビル）松島副会長
・中河内支部登記事務等連絡会（クレアホール・ふせ）山脇副会長
18日・地籍問題研究会第36回定例研究会（LMJ東京研修センター）森・流王各会員
20日・イントラネット検討委員会（会館）
21日・日調連e-ラーニングシステム（会館）松本会員
・常任理事会（会館）
・理事会（会館）
・近ブロ広報部会（Web）玉置副部長、正井会員
・新会員面談（会館）笠原・美馬各理事
22日・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）中山相談員
・中央支部登記事務等連絡会（国際交流センター）中林会長
・筆界特定制度推進委員会（法務局本局）
24日・会員研修会講師予定者との打ち合わせ（雨宮事務所）河﨑部長、正井委員長
27日・境界問題相談センターおおさか運営委員会（会館）
・財務部会（会館）

28日・全国統一情報共有・会員管理システムについての説明（沖縄会）井上部長
・オンライン申請促進に関する研修会（会館・Web）正井委員長、野邊副委員長
29日・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）中谷相談員
・民間総合調停センター研修会（Web）正井会員
・業務研修部会（会館）
30日・大阪府市研修会（大阪産業創造館）田中（秀）部長、正井講師
・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）池原相談員
・総務部会（会館）

公嘱協会の動き

◇　9　月　◇

8日・第３回常任理事会（エル・おおさか）
15日・第39回定時社員総会（ホテルグランヴィア大阪）
・第３回理事会（ホテルグランヴィア大阪）

◇　10　月　◇

2日・参議院議員豊田俊郎君と語る会（ホテルニューオータニ幕張）流王副理事長
3日・入会希望者面接（協会）安倍総務部長、三好事務局長
・第４回常任理事会（協会）
6日・近公連第36回通常総会（ホテル日航奈良）船原理事長、流王・西谷副理事長、安倍・太田・阪本・山田常任理事、松島・大山・奥井理事
12日・板野顧問弁護士との打ち合わせ（協会）船原理事長、流王・西谷副理事長、安倍・太田・阪本・山田常任理事、三好事務局長、山内職員
・第４回理事会（エル・おおさか）
・第１回安全対策委員会（エル・おおさか）
24日・第3回近公連理事長会議（兵庫協会）船原理事長
・狭あい道路解消シンポジウム（神戸文化ホール）船原理事長

◇　11　月　◇

7日・第５回常任理事会（協会）
8日・支部長会ゴルフ大会（ディアパークゴルフ倶楽部）船原理事長
10日・愛知協会の視察研修（11日も）（茨木市ほか）船原理事長、流王・西谷副理事長、安倍・太田・阪本・山田常任理事
13日・全公連第２回研修会（14日も）（ホテルメトロポリタンエドモンド）船原理事長、安倍・山田常任理事
16日・第５回理事会（エル・おおさか）
・理事対象の研修会（エル・おおさか）講師：横山監事

行　事　予　定

◇　1　月　◇

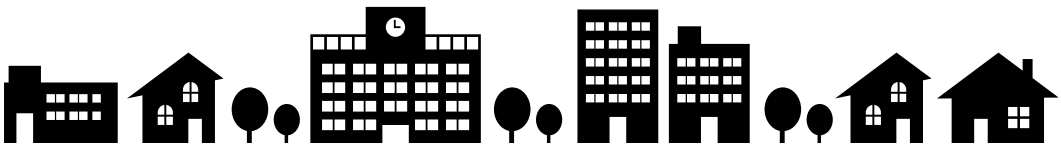
5日(金)常任理事会
23日(火)常任理事会
理事会
31日(水)境界問題相談センターおおさか研修会

◇　2　月　◇

2日(金)近ブロ各会正副会長会議
16日(金)近ブロ支部長会議長等交流会
20日(火)常任理事会
29日(木)常任理事会
名誉役員会

◇　3　月　◇

12日(火)常任理事会
理事会
15日(金)近ブロ正副会長会議



編　集　後　記

◆行楽シーズンに入り、皆さまお仕事にプライベートにお忙しいことと思います。今号では、各地域で開催されましたさまざまな行事を寄稿いただいています。また、近ブロゴルフ大会、支部長会ゴルフ大会と恒例行事も載せています。ぜひご一読ください。また、毎年１月号に載せていました「年男・年女」コーナーは、昨今の社会状況から、止めることとなりました。毎年楽しみにされている先生（いないかな？）、申し訳ございません！
別企画を現在検討しています。楽しみにお待ちください！

（玉置）

◆広報として何をすれば良いのか？
きっと正解なんてないんだと思います！　予算が有り余っているわけではないのでできるだけお金を使わずにPRできる方法を探しています！　形に拘らずに考えつくことを楽しみたい！　なんといっても、山脇副会長が前を歩いてくださっているんだから付いていくだけです！　引き続き温かい目で見守ってくださいませ！

（長田）

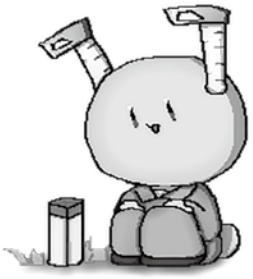
◆こんにちは、社会事業部 広報担当の中谷です。今号から編集後記を広報担当→公共事業担当→部長と交互に掲載することとし、手始めに広報担当から寄稿することになりました。部内での活動が担当ごとに少しでも分かりやすく皆さまに伝われば良いかと考えた次第です。

さて、季節が変わりゆくとともに、部内では、今までの事業の見直しや新しい事業の発案など、良き活動は継承し、可能性のあるチャレンジには積極的に取り組む姿勢が感じられます。

土地家屋調査士の職能がより世間に伝わるように、前向きに取り組んでいきます。

引き続き、大阪土地家屋調査士会の広報活動にご注目くださいませ。よろしくお願いいたします。

（中谷）



おくやみ申し上げます

▽長田 紀氏（北河内支部 長田 育紀・尊父、
令和５年10月２日没、88歳）
▽延山 任順さん（中央支部 延山奎柄・母堂、
令和５年10月29日没、89歳）
▽木村 モモ子さん（北河内支部 吉田栄江・母堂、
令和５年10月29日没、80歳）
▽八幡 美江子さん（中河内支部 八幡憲一・母堂、
令和５年10月31日没、77歳）

訃報の対応について

事務局職員が在館する場合

① 電話で職員の在館を確認した上で、従来通り会館にＦＡＸで連絡する。
② これを受けた職員は、所定の範囲の役員等にＦＡＸで連絡する。

支部別会員数（R５・12・１現在）
○内数字は法人会員数

支部	会員数	増減	支部	会員数	増減
北	150⑳	-3	北河内	71③	-1
中央	124⑤	4	北摂	140⑧	-1
大阪城	131⑰	1	堺	148③	-4
中河内	100①	1	泉州	75⓪	0
			合計	939㊼	-3

法人会員数　57法人（0）
※増減は前回R５年９月１日比

木村敏幸名誉会員が11月１日付けで会員として再登録されましたので、名誉会員としては取消になりました。

本会社会事業部員

田中秀典　奥田祐次
玉置直矢　古屋禎孝
長田育紀　中谷大知
酒井　健
（社会事業部担当副会長）山脇優子

支部社会事業（広報）担当責任者

北　塚田　徹　中央　岡本　吉雄
大阪城　柳澤　尚史　中河内　田邉　博和
北河内　大津　拓馬　北摂　辻　大介
堺　杉田　育香　泉州　塩田　征司
（事務局）寺田　秀美

■発行所　大阪土地家屋調査士会
■〒540-0023　大阪市中央区北新町３番５号
■電　話　06（6942）3330（代）
■ＦＡＸ　06（6941）8070
■Ｅ－mail：otkc-3330@chosashi-osaka.jp
■ホームページ：https://www.chosashi-osaka.jp

初学者向け 通信教育

午後の部試験攻略のための

土地家屋調査士

MP4映像 ダウンロードタイプ

特典！ 本試験会場に持ち込める必携の記述式用器具付き！
- 縮尺定規「すいすい君 すらすらチャン」
- 全円分度器

改正法に完全対応!!

新 最短合格講座

ホームページでサンプル映像配信中！

内堀クラス

内堀 博夫
本学院専任講師

新開講!!

山井・濵本クラス

山井 由典
本学院専任講師

濵本 眞人
本学院専任講師

注目！ 東京法経学院はココがちがう！ 7つのポイント

1 合格実績が違う！ 他を圧倒した合格者を輩出しています！

令和4年度土地家屋調査士試験
東京法経学院合格輩出実績

合格者424名中309名輩出
合格占有率72.9%

※詳しくは、HPにてご確認ください。

2 講師陣が違う！ 担当の内堀専任講師をはじめ、講師陣の層の厚さが半端ない！

真の講義力は、受講生の反応をリアルタイムで確認しながら進める対面授業（イン・パーソン・クラス）によって身に付くものと考えておりますが、担当の内堀専任講師は対面授業時間数が 1 万時間を超えております。本講座では、その対面授業で培った能力を十分に発揮していますので、安心して受講していただくことができます。近年合格した方を教壇に上げることはございません。

試験を知り尽くした講師陣が総力で、教材制作や答案講座等の問題作成にあたっています。試験傾向を徹底的に分析し、どのレベル、どの角度からの問題にも対応できる良質の問題作成に取り組んでいます。

3 テキスト・教材が違う！ 入学しなければ入手できない、講座専用完全オリジナル教材

本講座の学習に使用する教材の選択は、その後の進行のすべてを左右する大切な部分です。本学院では、受験指導校としての実績をもとに合格に必要不可欠な知識を余すことなく網羅し発刊した、講座専用の完全オリジナル教材「合格ノート」と「記述式攻略ノート」を使用いたします。本教材は非売品ですので本講座に入学しなければ入手することはできません。また答案練習講座（答練）に進級した際に使用する解説書の【参照】欄には「合格ノート」の参照頁を記載しておりますので、復習の際のムダな時間を大幅にカットできるうえ、本試験直前の総まとめの場面においても、爆発的な威力を発揮する、まさに合格までのオールインワン教材となっております。

4 全コースに「過去問テキスト」がついてくる！ “平成年代”完全制覇！昭和年代も重要問題はセレクトして収録！

資格試験において、過去問学習は必須項目です。本学院の過去問集は昭和年代からの過去50年以上の過去問を、常に最新の法令に準拠させ、受験生の皆様にご提供しております。基礎力総合編にも含まれています。

5 もちろん、複素数にも対応しています！ 複素数の修得は必須です！

土地家屋調査士試験は、まさに時間との勝負と言われる程、知識とテクニックが問われる試験といえます。複素数の修得はそれだけで有利になる計算テクニックなのです。

6 ダウンロード講義ファイルが扱いやすい！（MP4ダウンロードタイプの方） USBメモリ保存可能！スマホタブレット等のオフライン視聴も可能！

本学院のダウンロード講義ファイルは、一度ダウンロードしていただければ、あとはオフラインで視聴いただけます。USBメモリに入れて別のパソコンでの視聴はもちろん、スマートフォン・タブレット等のモバイル端末でのオフライン視聴も可能ですからパケット量を気にすることもありません。しかも削除されない限り、受講期間終了後も視聴できるから安心です。もちろん、ストリーミング再生にも対応しております。

※ファイルのコピーは受講生ご本人様の使用に限り許可しており、それ以外の複製・転売は固くお断りしております。

7 充実した答練講座がちがう！（総合コースの方） 試験を知り尽くした講師ブレーン炸裂！的中続出の新作予想問題！

過去問は最良の学習教材であります。がしかし、過去問が本試験に出題されることはありません。本学院の答案練習講座（答練講座）は試験を知り尽くした講師陣によって、徹底的に試験分析を行い、狙われるであろう論点を確実に網羅できるよう、すべて新作問題を出題しています。基礎力総合編の受講後は、答練講座をペースメーカーとすることで、毎回が本番をシミュレーションすることができ、自然と合格レベルに達することが可能となります。

学費〈10%税込〉	会長様の推薦状があれば、特別減免学費でお申込みできます。	土地家屋調査士 新・最短合格講座 基礎力総合編／MP4映像ダウンロードタイプ	● 一般学費 152,600円 ● 特別減免学費 129,710円

おかげさまで62年 東京法経学院

高実績と信頼 大人が選ぶ LICENSE SCHOOL
東京法経学院
★TEL. 03 (6228) 1453
★FAX. 03 (3266) 8018
★HP. https://www.thg.co.jp
〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町3-22 ナカバビル1階

メディア通信

資料請求

【新刊書籍のご案内】

地目変更、地目に関する登記等の手続・土地の規制・権利の制限等について様々な事案を想定した430問で実務の要点を網羅！

日本土地家屋調査士会連合会会長推薦
日本司法書士会連合会会長推薦

Q&A 地目、土地の規制・権利等に関する法律と実務

宅地・農地・山林・道路等、登記、土地基本法、区域地域

司法書士・土地家屋調査士 **末光祐一** 著

2023年11月刊 A5判 620頁 定価7,590円(本体6,900円) ➡ **特価6,830円(税込)**

Q：建物の敷地から公道に至るまでの私的な通路部分の地目は、どのように定めるべきか。

Q：農地（田、畑）は、どのような状態になったときに、宅地に変更されたと判断されるか。

Q：墓地の所有者死亡による所有権移転の登記は、どのような登記原因となるのか。

Q：農地（田又は畑）を農地以外の地目に変更する登記申請は、農地転用許可書などの農地法所定の要件の具備を明らかにする書面の提供がなければ、却下されるか。

Q：農地を全面コンクリートで覆った土地は、農作物の栽培のためであっても、もはや、農地ではないのか。

Q：農地を時効取得したとき、農地法３条１項の許可を受けなければ、その所有権は移転しないのか。

※発刊時に変更となる可能性がございます。

様々な地目に関連する法律に精通している著者が、法令、通達、文献等を根拠に解説。

立法趣旨・背景事情、法案審議、改正経緯及びその主な内容を一つずつ丁寧に解説した唯一の書。

わかる！ 国土調査法

逐条解説と実務Q&A

山中正登 著

2023年11月刊 A5判 432頁(予定) 定価5,280円(本体4,800円) ➡ **特価4,750円(税込)**

特別価格・送料無料 書籍注文書 ご注文締切 **2024年 1 月19日(金)必着**

お届け	確認後、4～5営業日で、郵送または宅配にて出荷します(国内限り)。※在庫が無い場合は、少々お時間を頂きます。
お支払	商品に同封の振込用紙をご利用ください(振込手数料は弊社負担)。

ご注文 **FAX.03-3953-2061** 太枠内を記入し、弊社に送信ください。

書名		特価(税込)	部数	書名		特価(税込)	部数
Q&A 地目、土地の規制・権利等に関する法律と実務	40901 地目	6,830円	部	わかる！ 国土調査法	40966 国逐	4,750円	部

12月29日(金)～1月8日(月)は年末年始休業とさせていただきます。
12月23日(土)以降にご注文いただきました商品につきましては、1月10日(水)以降の発送となります。年内発送のご注文は、12月22日(金)までにお願いいたします。

右記コードまたはURLからでも
特別価格・送料無料にてご注文いただけます！
https://forms.gle/rFri4gBtRe7keoG16

■ご注文日　　年　　月　　日　　販促コード：205019

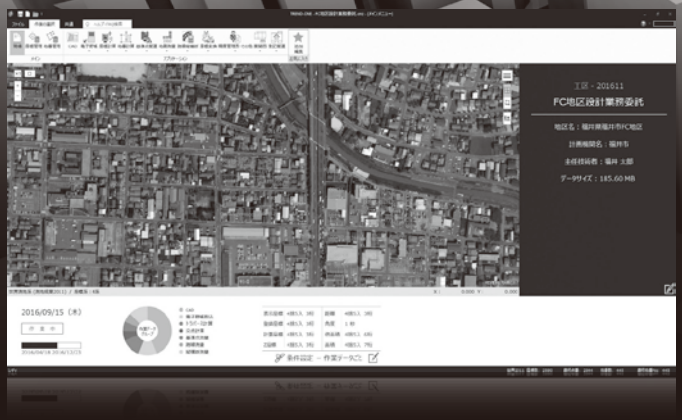
フリガナ	TEL
お名前	FAX
ご住所 〒	通信欄

※ご記入いただいた個人情報は、商品の発送、お支払いの確認などの連絡および弊社からの各種ご案内(刊行物のDM、アンケート調査など)以外の目的には利用いたしません。

日本加除出版 〒171-8516 東京都豊島区南長崎3丁目16番6号 www.kajo.co.jp
営業部 TEL(03)3953-5642 FAX(03)3953-2061 X(旧Twitter):@nihonkajo

FUKUI COMPUTER

3次元の時代を迎え、測量CADはいま、ONEへ―

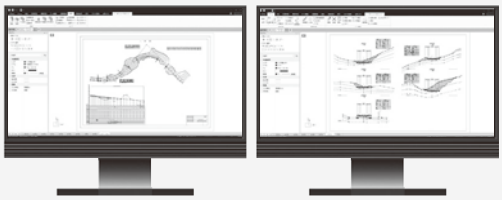


最強の64bitアプリケーション「TREND-ONE」誕生!

TREND-ONE
測量CADシステム【トレンドワン】

マルチディスプレイ対応!

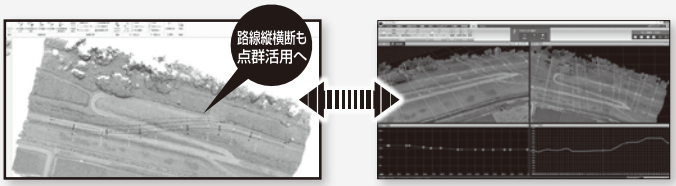
組み合わせ拡がるマルチディスプレイ



地番情報を表示しながら図面編集:測点表示で網確認:線形表示と縦横断:CAD&CAD表示で一般図…比較確認など抜群の効率化を実現

点群活用! TREND-POINT連携!

TREND-ONE 測量CADシステム【トレンドワン】
TREND-POINT 3D点群処理システム【トレンドポイント】



3Dトレースや現況地形をもとに路線線形計画や概略設計

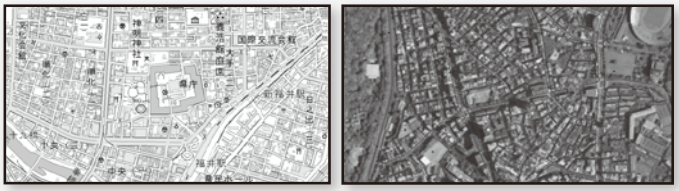
シンプル、メリハリ、見える"CAD"

集約・洗練されたコマンド・プロパティバー

マウスの移動量約1/3(自社比)・目線移動も少なく快適作業

オープンデータの活用

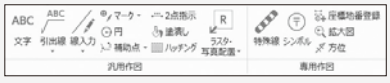
現場データを重ねて確実に・わかりやすく



地理院[標準地図]・[写真]等やストリートビュー活用!

使いやすさを追求したユーザーインターフェイス

"コマンドブレイン"・リボンインターフェイスで操作性向上!



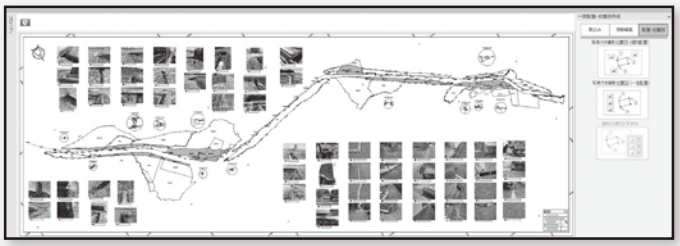
リボンインターフェイス

コマンドブレイン

特許出願中

次に使用するコマンドを操作履歴から予測表示

ラスタ取扱い歴然の軽快感



大量枚数の写真・点群画像等々、巨大なデータも手軽に

福井コンピュータ株式会社

本社/〒910-0297 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6

●お電話でのお問合せは【福井コンピュータグループ総合案内】
ナビダイヤル 0570-039-291

●製品の詳しい情報、カタログのご請求は
福井コンピュータ 検索
http://const.fukuicompu.co.jp

札幌・盛岡・仙台・水戸・宇都宮・高崎・新潟・長野・埼玉・千葉・東京・横浜・静岡・名古屋・岐阜・福井・京都・大阪・神戸・岡山・高松・松山・広島・山口・福岡・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

湘南